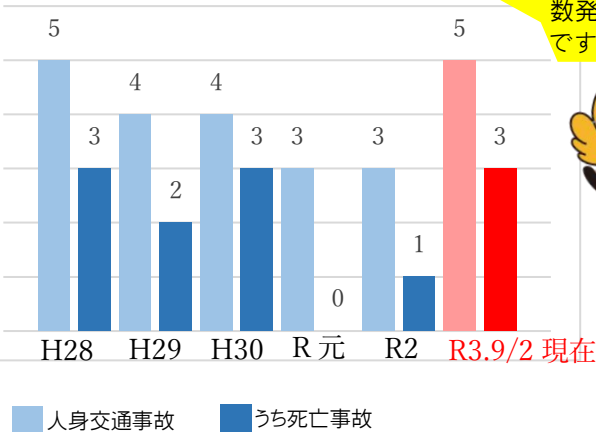


農耕作業用自動車の交通事故防止

農耕作業用自動車の人身事故発生状況

【県内】平成28年～令和3年9月2日の農耕作業用自動車が当事者となる人身交通事故のうち死亡事故数(年間)

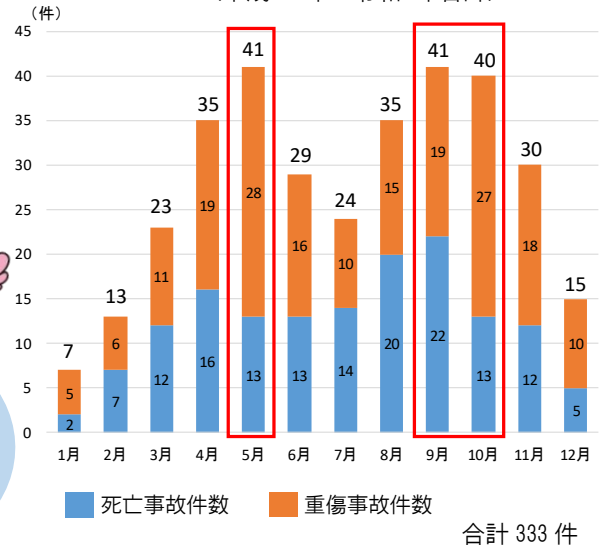


県内で、過去5年で最多は平成28年ですが、本年は9月2日現在の時点で既に同数発生している状況です。



また、全国的に見ると、秋以降の月別では比較的9月、10月の発生が多い傾向があります。

【全国】月別の死亡・重傷事故件数 (平成28年～令和2年合計)



交通事故を防ぐために...

●死亡事故に至ったケースでは、路外逸脱、勾配のある場所での横転・転覆により、運転者が横転車両から投げ出され、下敷きになる事故が多く発生しています。

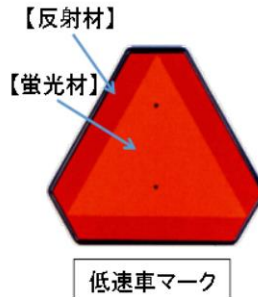
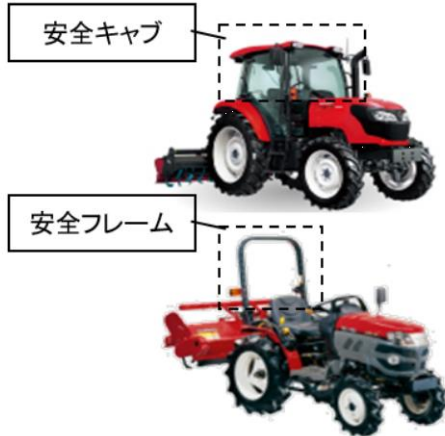
また、本年及び昨年の死亡事故では、シートベルトを着用していた方はいませんでした。

車体から投げ出されないよう、シートベルトを着用し、
頭部保護のためヘルメットを着用しましょう！

車体の下敷きになることを防止するためには、車体に
安全キャブ・フレームを装備することが効果的です！

●秋から春先にかけては、薄暮時間帯以降の暗い時間に乗用自動車と衝突したり、追突される事故も発生しています。

車体後部に低速車マークの取り付けや反射材の貼付を
し、後続車からの見落としを防止しましょう！



～ 交通安全思いやり110番にご協力ください ～

道路で寝ている人がいる、子供や高齢者が深夜に一人で歩いているなど、交通事故に遭いそうな人を発見したら、110番通報のご協力をお願いします！

